

◆Topics◆

- | | |
|------------------------|---------|
| ◇サービスラーニングセンターのご紹介 | p.1～p.2 |
| ◇サービスラーニングクラスについて | p.2～p.3 |
| ◇2008 年度の取組み報告 | p.4 |
| ・第 1 回サービスラーニングフォーラム開催 | |
| ・サービスラーニング視察 in アメリカ | |

日本福祉大学社会福祉学部では、2008 年度の文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム」（教育 GP）にも選定され、これまで教育改革をすすめてきた結果、2 年次教育にサービスラーニングを取り入れていくこととなりました。本学のサービスラーニングは、学生が知多半島にある NPO 法人を活動先に社会活動を行うことで、学生に自己形成力（学ぶ力・コミュニケーション力・問題解決能力）をつけることや、知多半島の地域活性化につなげることを目的としており、そのために地域の NPO 法人との協働による「協働型サービスラーニング」の展開を目指しています。

◇学生の社会学習を支援するサービスラーニングセンターが開設致しました

4 月から学生の活動を支援する「サービスラーニングセンター」が開設されました。4 月 8 日には、第 1 回目のサービスラーニングの授業がはじまり、いよいよ本格的に本学のサービスラーニングがスタートします。

開設に寄せて — 木戸利秋サービスラーニングセンター長より

文部科学省の平成 20 年度教育 GP のひとつに、社会福祉学部から申請した「協働型サービスラーニングと学びの拠点形成」が採択され、いよいよ今年度から 2 年次の教育として始まりました。

このサービスラーニングの教育プログラムのねらいは、市民社会を担う一員としての力、すなわち市民性を育むことを目標としています。地域社会のなかでどういう市民、あるいは職業人になるのかという社会への責任、そして、そのために自分は大学で何を学ぶのかという自覚。こういう問いかけは、日本福祉大学の大学コミュニティに息づいてきた伝統であったわけですが、最近の学生と大学の変化をふまえつつ、初年次教育と専門教育とのつながりを意識して、再構築していく課題があります。

他方、大学が位置する知多半島は、50 をこえる福祉系 NPO があるように自発的な活動が活発な地域でもあります。NPO 活動に反映されている、地域の歴史、設立者や生活者の思いにふれ、そして受けとめ、協働することを通して、学生、大学と NPO（地域）の新しい関係をつくっていきたく望んでいます。

皆様方のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

サービスラーニングセンターとスタッフ紹介

サービスラーニングセンターでは、学生が地域の NPO で社会活動を行うための支援を行います。学生が社会活動を行う際の活動先となる NPO の方々と連絡・連携を取りながら、地域でより深い学びを得られるよう、NPO とサービスラーニングセンターが協働で学生の支援をしていきます。

センターでは 2 人のスタッフが対応しております。皆様、これからどうぞよろしくお願い申し上げます。

◎スタッフ紹介

【①専攻、②趣味、③大学 2 年生当時の私、④メッセージ】

* 上野千代子先生 *

(フィールドワークコーディネーター)

- ①サービスラーニング
- ②今はむだ話でしょうか？
- ③入退院を繰り返す病弱な学生でした。
- ④頭の中で考え込むよりは、とにかく具体的に動く。たくさんの人と触れ合いながら学ぶことが私たちが磨いてくれる大切な経験になります。

* 室田明子先生 *



- ①地域福祉、医療福祉
- ②旅行、年 1 度の山登り
- ③バイトと旅行の繰り返し
- ④大学生活にとってゼミでの時間は大きなもの。仲間との出会い、地域での経験、自分自身の感性をどうぞ大切に、かけがえのない時間をつくりましょう。

センターは、本学美浜キャンパスの研究本館 1F にあります。「知多奥田」駅からの坂道を上って、いちばん最初に右手に見える白い建物のなかです。開館曜日・時間は、下記の通りです。

- ・開館曜日：火・水・木・金
- ・開館時間：10 時～16 時 30 分
(※途中閉館：11 時 40 分～12 時 40 分)
- ・Tel：0569-87-2317
- ・Mail：slc@ml.n-fukushi.ac.jp

◇2009 年度 サービスラーニングクラスについて

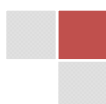
4 月 8 日、いよいよサービスラーニングクラスが始まりました。2009 年度のサービスラーニングクラスは、5 クラスです。そのうち、知多半島の NPO 法人と協働展開する NPO 協働型クラスは 4 クラス、活動先を NPO 法人に限定せず幅広い活動内容に取り組むクラスが 1 クラスです。1 回目の NPO 協働型クラスの様子と、担当の先生をご紹介します。



NFU SLC |

第 1 回 <NPO 協働型クラス> の様子

第 1 回目は、「NPO・市民活動とは？」というテーマで、ワークシートを使った授業が行われました。学ぶ・つながる・問題を解決するという視点から「私」自身を分析したり、まちのゴミは誰が拾うべきかを考えたり、NPO を一言で説明しよう！と言われてたり、学生たちは「難しい～」言いながらも、周りの友達と楽しそうに取り組んでいました。



<NPO協働型クラス>

【①専攻、②趣味、③大学2年生当時の私、④メッセージ】

* 松下典子先生 *

(NPO 法人地域福祉サポートちた代表理事)



- ①NPO セクターの確立
- ②旅、草花の手入れ世話
- ③何を糧に自立していくか、職業を思案していた。

④自分の意志を大切に！表現、行動し続けることが自分にとって社会にとっても必要な働き方になる学び、生き方にチャレンジを！

* 村上徹也先生 *

(日本青年奉仕協会調査研究員)



- ①サービスマーケティング
- ②温泉巡りとジョギング
- ③毎日麻雀とサッカー、夜はサウナでバイト

④大事なことを全て市民活動の現場で学んだ私は、学生と NPO の出会いが新たな学びと価値を生むのを楽しみにしています。

* 石川満先生 *

(日本福祉大学社会福祉学部教授「福祉計画論」)



- ①社会福祉の行財政
- ②温泉とビール
- ③アルバイトをして各地を旅行しました。

④学生諸君が知多各地のNPOから学ばせていただき、将来の市民活動の担い手になることを心から期待しています。

* 原田正樹先生 *

(日本福祉大学社会福祉学部准教授「地域福祉論」)



- ①地域福祉、福祉教育
- ②地元の美味しいお店探し
- ③サークル活動（児童問題研究会）とアルバイトに没頭。

④このクラスのなかで、地域の素敵な人たちと出会ってください。きっと学生時代の大切な宝物になるような一年間にしていきたいと思います。

<岡多枝子先生クラス>

* 岡多枝子先生 *

(日本福祉大学社会福祉学部准教授「福祉科指導法」)

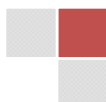


- ①福祉教育
- ②旅
- ③邦楽部で琴に熱中、学生寮に住む教育学部生

④演習クラスでは自己のテーマ追求やグループ活動など講義とは異なる学びを得ることができます。積極的に行動して下さい。

* 岡先生クラスの活動内容 *

本クラスは教員免許取得科目という特性上、サービスマーケティングを含む多様な社会活動として、以下のようなテーマを検討中である。知多地域や名古屋周辺での①児童福祉、②特別支援教育、③障害者福祉、④高齢者福祉、⑤地域福祉・都市計画、⑥環境や平和、⑦付属高校生のビデオ制作支援、⑧貧困問題へのアプローチ等である。



◇2008 年度の取組み報告

2009 年度の開始に向け、2008 年度から「サービスマーケティングセンター開設準備委員会」が準備を進めて参りました。これまで、第 1 回サービスマーケティングフォーラムの開催を通して、地域の NPO や本学教職員へサービスマーケティングの周知を図ったり、アメリカ視察を通して具体的なプログラム運営の勉強をしてきました。

第 1 回サービスマーケティングフォーラム開催

知多半島の NPO 法人や日本福祉大学教職員を対象とした「第 1 回サービスマーケティングフォーラム」を、3 月 5 日(木)に本学美浜キャンパスで開催しました。

原田正樹先生より、本学がサービスマーケティングを導入するに至った背景についてお話いただいた後、村上徹也先生から、大学におけるサービスマーケティングの意義と方法について、松下典子先生より、大学と NPO の新しい関係についてご報告いただきました。

当日は、NPO の方々、遠方から関西国際大学や立教大学の関係者の方にもお越しいただきました。学外参加者の声として、ご参加いただいた皆様にもご発言いただき、誠にありがとうございました。「今後、NPO も大学と一緒に発展していきたい」という声や、「本学の取り組みに期待する」という声を聴き、大変嬉しく思うとともに、改めて今回のサービスマーケティングを通して何をしようとしているのか、何ができるのかという目的と意義を考えさせられました。

サービスマーケティング視察 / N アメリカ

アメリカでは、1970 年頃に全米の高校、大学にサービスマーケティングが導入されて以降、サービスマーケティングに取り組む大学が増加し続けています。今回は、3 つの大学での取組みを視察してきました。

(1)メリーランド大学(視察:3月23日)

センター職員、ティーチングアシスタントとしてサービスマーケティングに関わっている大学院生、教授から、「市民的社会参画(Civic Engagement)」の考え方や、サービスマーケティングの実際の取組みについてお話を伺いました。

NFU SLC |

(2)ジョージメイソン大学(視察:3月24日)

ジョージメイソン大学では、センター職員、先生、サービスマーケティング授業を受講した学部生、サービスマーケティング授業を受講した卒業生と、様々な視点でのお話を伺いました。特に、サービスマーケティングを行った学生の声を

聴けたことが印象的でした。(写真:「学生は教員のためにほしくないことでも、仲間のためになら

行う。ボトムアップが大事」と話す学生)



(3)ジョージタウン大学(視察日:3月25日)

センター職員と、サービスマーケティングを授業に取入れている先生から実際の取組みを伺いました。こちらのセンターでは、これまで大学内に点在していた先生方のコミュニティベースの教育実践をサービスマーケティングとして統合し、全学でサービスマーケティングに取り組んでいくという方針で、進めていました。

◇公開研究会のご案内 次回:5月13日

公開研究会を、原則毎月第 1 水曜に開いています。概念・用語の検討や、各種シート・指標の開発を中心に、サービスマーケティングに関する研究的な協議を行います。学内の先生方は是非ご参加下さい。

第 2 回:5月13日(水)15時5分~16時30分

研究本館 第 6 会議室

第 3 回:6月3日(水)15時5分~16時30分

研究本館 第 1 会議室

日本福祉大学サービスマーケティングセンター

発行人 木戸利秋

〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田

Tel: 0569-87-2317 slc@ml.n-fukushi.ac.jp

